

11月4日

「木工藝 展覧会」

人間国宝 須田賢司の仕事

町発足60周年を記念して、「木工藝 人間国宝 須田賢司の仕事」が11月4日から17日まで長岡今朝吉記念ギャラリーで開かれました。

これは、重要無形文化財保持者（人間国宝）で名誉町民の須田賢司さん（小幡）の協力により開催されたものです。「御蔵島桑とシカモアの小箆筥『桑の道』をはじめとした須田さんの作品12点と師である父（須田桑翠・木工藝）・外祖父（山口春哉・漆藝）の作品が展示され、制作用具なども公開されました。

また、代々受け継がれ、須田さんが所蔵する幕末・明治の蒔絵師、柴田是眞の木版画「花くらべ」が一堂に展示されました。



須田さん

9日には、ギャラリートークが行われ、来館者約50人が作品づくりにかける須田さんの世界観と木工藝の技法やその表現について学び、伝統工芸、重要無形文化財への認識を深めました。



オープニングセレモニーでテープカットを行う関係者



柴田是眞「花くらべ」展示室での
ギャラリートーク



作品の前で解説する須田さん（右）

茂原町長が

県功労者表彰受賞

群馬県功労者表彰式が10月28日、群馬会館（前橋市）で開かれました。

地方自治や文化、スポーツ、保健、商工など18分野33人が表彰されました。

町からは、茂原荘一さん（町長・小幡）が受賞しました。

茂原町長は、2004年に町長に初当選し、以降4期15年にわたり地方自治の発展のために尽力した功績が認められました。



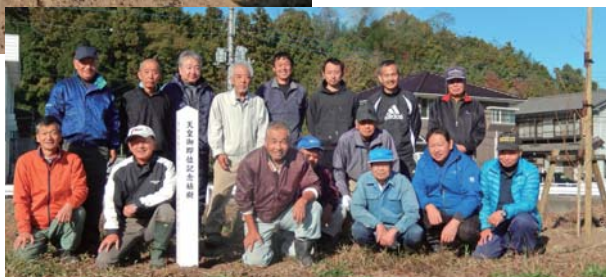
茂原町長（右）と美代子夫人

11月10日

未来に残す 花街道記念植樹



↑桜の木が大きく育ち、きれいな花が咲くことを願い植樹した皆さん
→8本のジンダイアケボノを植樹した23区の皆さん



「未来に残す花街道記念植樹」が甘楽ふれあいの丘甘楽中学校西側緑地で開かれました。
将来世代に花の名所を残すため、町発足60周年と天皇陛下の御即位を記念して、町内3小学校の緑の少年団、甘楽中学校生徒会、町生涯学習推進協議会の皆さんなど約80人がソメイヨシノの後継新種であるジンダイアケボノ14本の植樹を行いました。
また、5区、6区、7区、9区、23区でも植樹し、合計29本の桜を未来に引き継ぎました。

オラ ニカラグア
Hola! Nicaragua



ニカラグアを応援しよう！ ～産業文化祭出展～



町民の皆さんにニカラグア共和国をより知っていただくため、11月3日の産業文化祭で、ニカラグアブースを設置しました。

ロドリゴ・コロネル駐日特命全権大使や元JICA青年海外協力隊員などの協力によるコーヒーの試飲や民族衣装の体験、折り鶴をニカラグア選手に届ける「千羽鶴プロジェクト」などに、大勢の皆さんが参加しました。

折り紙で鶴を折る参加者の皆さん



ニカラグア特産のコーヒーを提供するロドリゴ・コロネル全権大使(右)

東京2020オリンピック・パラリンピックの観戦チケット申し込みの受け付けも行いました。観戦チケットの申し込みは、今後のホスタウン交流事業の会場でも行い、2020年6月以降に抽選を実施して当選者を発表します。